

## 就職体験談

卒業生氏名：周 翔

卒業年度：2025年3月

卒業学部：中部学院大学 人間福祉学部人間福祉学科

皆さん、こんにちは。私は日本に留学をし、就職活動を通じて、幸運にも理想の職に就くことができました。今回、私が就職活動をどのように進め、遭遇した困難をどのように克服し、また、今後の就職活動を行う後輩の皆さんにお話ししたいと思います。

まず、就職活動の進め方についてです。私は留学の初期から、将来の就職先を考えるようになりました。情報収集に力を入れ、各社のウェブサイトやカタログを読み、企業の文化や求める人材像を理解しようと努めました。また、キャリアイベントや説明会に積極的に参加し、先生方や先輩からのアドバイスを受けて、就職活動の流れや注意点を学びました。

履歴書や自己PRの作成も大切です。私は自らの経験やスキルを明確にし、履歴書を精緻に作りました。自己PRも、簡潔で明瞭な言葉で、自らの長所や個性をアピールしようと心がけました。

就職活動では、必ず遭遇する困難もあります。私の場合、面接で日本語をうまく話せなかったり、企業の文化に適応できなかったりという問題がありました。しかし、私はこれらの困難をチャンスと捉え、日本語の勉強を強化し、日本の文化をより深く理解するよう努めました。また、友人や先生方にアドバイスを求め、面接のポイントや礼儀作法を学びました。

今後、就職活動に参加する予定の後輩たちにアドバイスを与えるなら、まずは早めに就職活動を始めることをお勧めします。時間に余裕を持ち、情報収集やネットワーク構築に力を入れ、将来の就職先を早めに決めつつ、準備を進めましょう。また、自己分析を深め、キャリアプランニングを立て、自分に合った職種や業界を探すように心がけましょう。さらに、明確に自分の長所をアピールし、企業に惹きつける力を磨く必要があります。面接では、自信を持ち、自己表現力を発揮しましょう。事前に企業の情報を調べて、質問に答える際に、自らの考えや見解を示しましょう。また、礼儀作法を守り、相手を尊重する態度をとることも大切です。

最後に、就職活動では、挫折を経験することがあるかもしれませんが、それを放棄の理由にしないでください。挫折は成長の機会です。挑戦精神を持ち、学習意欲を燃やし、必ず理想の職に就くことができるはずです。

以上が私の就職活動の経験とアドバイスです。皆さんも、各自の道を歩んで、必ず成功を収めることができるはずです。